



🌸 創立記念日(87周年記念)②

創立記念日だった25日、金楽寺小学校に87オのバースデーケーキが贈られました。前日の24日、高学年のクラブの子どもたちが製作しました。金楽寺小学校に素敵なプレゼントになりました。メッセージで埋め尽くされたケーキは、下足ホールに飾られています。



<<創立記念日号のクイズの解答>>

創立記念日号のクイズは、わかりましたでしょうか。クイズの解答と簡単な解説をお知らせします。

Q1 金楽寺小学校ができた昭和10年頃は、学校の周りは工場が多く、工場の煙突からたくさん煙が出ていた。 答え：イ いいえ

当時の写真や地図を見てみると、学校周辺は、まだまだ田んぼが多く、工場のばい煙もそこまで多くはなかったようです。尼崎の南部に工場が立ち並び、煙突からもくもくと煙が立ち上っていたのは、日本が高度経済成長を遂げた昭和30年代以降になります。国の繁栄を示すひとつでもありましたが、多くの健康被害も出ました。その後、環境に関する取り組みもあり、改善されていっています。

Q2 今の校歌は、創立した昭和10年につくられた。 答え：イ いいえ

校歌がつくられたのは、創立30周年となった昭和40年です。当時の音楽の惣林坊(そうりんぼう)先生が作曲されています。確か私が小学生の時に音楽の先生で惣林坊先生がおられました(すでに金楽寺小学校から異動されており、別の小学校でしたが…)

Q3 第2次世界大戦の時、戦争の戦禍から逃れるため、家族と離れて集団疎開をした児童もいる。 答え：ア はい

昭和19年ごろになると日本本土への空襲の危険が迫ってきたため、子どもたちの多くは、親元を離れ、集団で郊外の地へ疎開しました。金楽寺小学校の児童の多くは、氷上郡(今の丹波市)へ疎開したようです。都会では空襲の危険に迫られ、日本全国で食糧難にもなっていました。

Q4 第2次世界大戦の時、金楽寺小学校の校区は、空襲で大きな被害を受けた。 答え：ア はい。死者も出た。

昭和20年6月1日の空襲などで、爆弾が落とされるなど金楽寺や西長洲などで多くの被害が出ました。亡くなられた方も多く、八幡神社には、平和塔が建てられています。平和塔横には、西長洲地区で空爆死没者が三百余名が出たと記されています。

Q5 今の全校児童の数は、508名です。金楽寺小学校で児童数が1番多かった時は、今の2倍近くの約1000名いた。 答え：ウ いいえ、1400名ほど。

今から61年前の昭和36年には、合計1400人という記録が残ってます。1クラスの人数が40~50人、どの学年もおおむね5~6クラスあったようです。

Q6 今の運動場の北側あたりに校舎、今の給食室あたりにプールがあった時代がある。 答え：ア はい

今の運動場の北側と西側に木造校舎があり、南東角に講堂、その西にプールがあったようです。当時の校舎配置の略図が残っています。